

		環境教育学専攻		専攻必修科目		
<b>環境教育学演習Ⅱ</b> <b>Seminar on Environmental EducationⅡ</b>		2年	前期	2単位	必修	演習
		担当者(部屋番号)				
		藤田、田村、柏谷、関(智)、藤、井口 (763, 736, 112, 752, 751, 814)				
【 授 業 目 標 】						
環境教育学演習Ⅰの応用編として各院生の研究への助言を行い、修士レベルとしての知識と技能を修得させることを目標とする。						
【 授 業 方 法 】						
授業は主として院生のゼミ担当教員研究室及びフィールドで行われ、また院生独自による研究旅行なども行われることもある。各ゼミ生に対し担当教員のうちの一人が専任でゼミ生の演習を行う。						
【 授 業 計 画 】						
<p>授業計画は各ゼミ担当教員（藤田、田村、柏谷、関(智)、藤、井口）によってそれぞれ組立てられ、かつ、ゼミ生一人一人に対し個別に指導が行われることも多いが、おおよその授業計画は下記のとおり。</p> <p>1～ 5 修士論文テーマの先行研究と中間発表の準備</p> <p>6～10 修士論文テーマに関連するデータ収集の準備</p> <p>11～15 修士論文テーマに関連するデータ収集の実施</p> <p>15～20 修士論文テーマに関連するデータの分析Ⅰ</p> <p>21～30 修士論文テーマに関連するデータの分析Ⅱ</p>						
教科書	特になし		評価方法	ゼミにおけるディスカッションへの参加度、調査・研究の優劣等により判断する。		
参考書	特になし		留意点	同上		